

一般廃棄物処理基本計画策定に係るパブリックコメントの実施結果について

○実施期間 令和5年1月30日（月）～令和5年2月28日（火曜日）（30日間）

○意見提出者数 2名

意見(原文)	市の考え方
使用済の食料油を飛行機の燃料に加工して使用しているのをテレビで観て良い事だと思い、北秋田市には飛行場もあるし、学校給食センター、各施設、飲食店、病院などから廃油を集めて利用してはどうでしょうか。 生ゴミも同じように肥料として利用出来るのではないのでしょうか。 実現するにはコスト面とかいろいろ難しい点もあると思いますが、いずれは各家庭からも回収して環境に良い街になってもらいたいです。	現在、給食センターからでる廃食油は石鹼にリサイクルされているほか、一部の家庭では生ゴミのコンポストによる堆肥化が行われております。 廃食油の活用については今後も研究が進められ、様々な有用性が期待されるところでありますので、当地域における実現の可能性を見極めながら、検討してまいります。

意見(原文)	市の考え方
1. ゴミの分別について 北秋田市は他市に比べ、ゴミ分別が細かい。出す方は大変だが、SDGsの為には良い事だと思うので、なるべく市民がストレスを感じずにゴミ出しできるようになれば良いと思います。 →転入してきた人にわかりやすいリーフレットを。一枚もののポスターは大きすぎて貼る場所も困るのが正直な感想です。少スペースで分かりやすいものを。 →検討しているゴミ出しアプリの件は大変良いと思うのでなるべく早く導入を希望。(むずかしいのであればtwitterやLINEフォローで発信をするだけでも、転入者にはありがたいかも) 2. 古着・古布の回収について とても良い事だと思うので続けてほしいし、広まってほしい。燃えるゴミに出してしまうより、リサイクルに出すとこれだけメリットがあるという点などを提示すると感心が増えるのではないかな。	1. 現在、当市では「家庭ごみの分け方・出し方一覧表」及び「ごみの分別早見表」により分別方法等を周知しておりますが、今後は利便性の向上を目的にごみの分別等に活用できるアプリの導入を検討してまいります。 一方で、紙媒体による従来の大きさを望む方も多くいらっしゃると思いますので、幅広い世代の皆様にとってわかりやすい方法を検討してまいります。 2. 令和4年度は6月と10月の年2回開催とし、多くの方々に参加していただきました。 今後も情報発信を継続し、ごみの削減とリユースの取り組みを進めてまいります。

3. フリーマーケットのできるイベントを コロナとの生活も「withコロナ」の生活様式に移っていき、北秋田市内でフリーマーケットが開催できる場が増えてほしいです。 4. 出前講座について どのような内容かが分からない現状での意見なので申し訳ないのですが、なるべく楽に分別できるライフハックを教えてほしいです。「分別大変だー」より「楽しく分別しましょう」と思えるように。 町内会への出前講座ではシニア世代にしか届かないのでは。子育て世代ほか広く知ってもらうには。 学校の地域学習として出前講座を行い、知った事を子供たちが家に持ち帰り、親に教えるという方が周知できそうです。	3. フリーマーケットは不用品や再生品の利用促進に有効であると捉えておりますので、新型コロナウイルスの流行前より盛んに開催されるよう、実施団体などを支援してまいります。 4. 出前講座は、市民の方々が関心のある身近な問題や市の情報などを市の職員が説明に伺うものです。 原則10人以上を対象としておりますが、生活課環境系の講座では家庭ごみの分別や注意事項を説明しながらご質問にもお答えしておりますので、様々な機会にご活用いただきたく存じます。 また、クリーンリサイクルセンターでは、家庭から出たごみの処理について知っていただくための施設見学を受け入れておりますので、併せてご活用ください。
---	---